

地域密着型金融の推進状況（平成19年4月～20年3月）

1. ライフサイクルに応じた取引企業の支援の一層の強化

項目	取組方針	19年度（取組と実績）
(1) 中小規模事業所の支援、育成	お取引事業所を最もよく知る金融機関として、信頼関係を高める活動を通じて適時、適切に経営支援、育成に取り組めます。	<p>《中小規模事業所の支援、育成》</p> <p>事業経営者様と当組合は、経営改善にかかる共通認識の下に経営上の課題等を抽出し、経営改善施策の実行性等を見極めた具体的な経営改善計画を策定した上で、経営改善を目指したご提案や適時適切なご融資等を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善支援先 21先 ・ 内、ランクアップ見込み先 1先 <p>《リョーシン経営塾を通じて、お取引事業所の経営スキル向上の機会提供》</p> <p>「リョーシン経営塾」(経営コンサルタント法人によるセミナー及び、各種経営レポート)等を通じ、経営塾会員事業所のライフサイクルに応じた経営指導や経営スキルの向上を図られる機会を提供いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「リョーシン経営塾」の講義内容等を参考にした事業活動を図られた結果、経営状況を改善された事業所が多々見られました。 ・ 当組合幹部役職員も経営塾へ参加し、お取引先等事業所へ講義内容を参考にしたご提案・経営アドバイス等を実施いたしました。
(2) 創業、第二創業支援	創業、第二創業の計画には、実現に向けた支援に取り組めます。	<p>《創業資金等の支援》</p> <p>創業者様と当組合は、創業計画の妥当性について議論を深め、創業実現とその成功に向けた支援を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当組合等が収集したマーケット状況及び業界の課題等の情報等を提供し、事業成功に向けた事業戦略等についてご協議いたしました。 ・ 創業資金の円滑なご融資で開業されました。また、創業後においては、計画との乖離や諸課題の対応策についてフォローアップを実施いたしました。 ・ 12先 47百万円
(3) 多重債務者の支援	多重債務は、債務履行の可能性を見極め、積極的に取り組めます。	<p>《多重債務問題への支援》</p> <p>多重、高利借入等でお困りの方には、当組合で多重借入を借換・纏めることで返済し易い融資の取組みを実施しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多重債務者への支援融資 3先

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	取組方針	19年度（取組と実績）
(1) 職員の「目利き」能力の向上	適切な融資審査の向上に向けた研修等を、計画的且つ継続的に取組めます。	≪役員員の目利き能力向上を図ることで円滑な資金供給を実施する≫ 職員員の「目利き」能力向上に向けた研修等を計画的且つ継続的に実施いたしました。 ・ 「目利き」能力の向上等を目的とした各種研修プログラム・通信講座等を受講して融資審査等のスキルアップを図りました。 平成19年度：目利き能力向上に関する研修受講者 13名 ・ OJT・営業ミーティング等で、お取引先事業所における課題等の把握と対応策を議論し、営業店職員員の「目利き」能力の向上を図りました。
(2) 定性情報を適正に評価	お取引事業所の定性情報を適切に評価し、円滑な資金供給に取組めます。	≪お取引事業所の定性情報の評価≫ 中小事業所においては、定性情報（経営者の経営手腕等）が今後の事業経営には最も重要であると考え、定性情報を適正に評価し、円滑な資金供給を実施しております。
(3) 信頼関係に基づく早期の経営支援	当組合は、お客様のビジネスパートナーとして、適切な経営相談・アドバイス等を定期的又は必要に応じて行うことで、より強固な信頼関係の基に早期の経営改善支援に取組めます。	≪早期の経営改善等のご提案≫ お取引事業所との間で親密な関係を長く維持することで蓄積した情報を基に、早期の経営改善等をご提案いたしております。 ・ 経営改善ご提案先 23先
(4) 不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の徹底	信用格付の充実と、お客様の資力等を十分に把握したうえで、担保や保証が過度にならないよう適切な保全に取組めます。	≪定量・定性情報を適正に評価し、円滑な資金供給を実施する≫ ご融資の申込において当該事業所の定量・定性情報を適正に評価して、担保・保証に過度に依存しない融資を取組みました。 ・ 事業価値を適正に判断し、必要以上の担保・保証は徴求しない円滑な資金供給を実施いたしました。
(5) 情報提供	顧客へ有益な情報と思われる経済情報等を組合内LANシステムへ掲載し、お客様への経営情報と生活情報の提供に取組めます。	≪経営情報・生活情報の提供≫ 事業経営に関するアドバイス等を記載した「リョーシン経営情報レポート」の発刊準備をいたしました。 ・ (株)タナベ経営と経営情報提供にかかる契約を締結し、お取引事業所様に提供できる態勢を整備いたしました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	取組方針	19年度（取組と実績）
(1) 経営支援にかかる連携	商工会議所・商工会等と連携し、地域の経営者との経営相談・経営改善・支援貸出に取組めます。	≪地域活性化、創業・経営支援にかかる連携≫ 平成19年8月、府中商工会議所の幹部職員及び、経営指導員（7名）と当組合役職員（11名）が会合を持ち、地域活性化、創業・新事業支援及び経営改善支援等の状況や課題等について協議し、地域の活性化に向けて両団体が連携を密にすることといたしました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営支援先等の紹介による経営改善相談等を実施しております。 ・ 産学官会議に参加して先端技術等の情報収集等を図り、融資審査等の目利き・事業アドバイス等に活用しております。
(2) 地域活性化にかかる連携	市町村・商工会議所・商工会等と連携し、町づくり等地域活性化に取組めます。	≪産学官連携≫ 府中産学官連携研究会、広島大学大学院等が主催する「産学官連携セミナー」へ定期的に参加して、スムーズな技術の伝承等を行うための基礎知識と実際の事例について学習し、お取引事業所の資金ニーズ等に適正に対応しております。
(3) 多重債務者問題への取組み	あのねット機能等を活用し、多重債務予防に取組めます。	≪多重債務予防及び、多重債務者への支援≫ 「あのねット」機能を活用し、多重債務予防に取組みました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅ローン等の申込時に、申込人のライフプラン（将来の生活設計）についてアドバイスし、多重債務の予防を図っております。 ・ 多重債務は、債務履行の可能性を見極めて支援をしております。 ・ 債務を纏める（返済期間の延長）ことによる返済可能性を確認する。 ・ 貸金業者から高利で借入れしている債務者へは、利息制限法と「みなし弁済の無効の主張」について適切に説明し、相殺や返還請求できるものについては債務者の要望により弁護士等を紹介することとしております。 ・ 住宅ローン先への多重債務者予防 19先 ・ 多重債務者への支援融資 3先